

<2025年3月25日発表>

博多駅～福岡空港国際線へ連節バスを導入します ～ 4月26日(土)より運用開始 ～

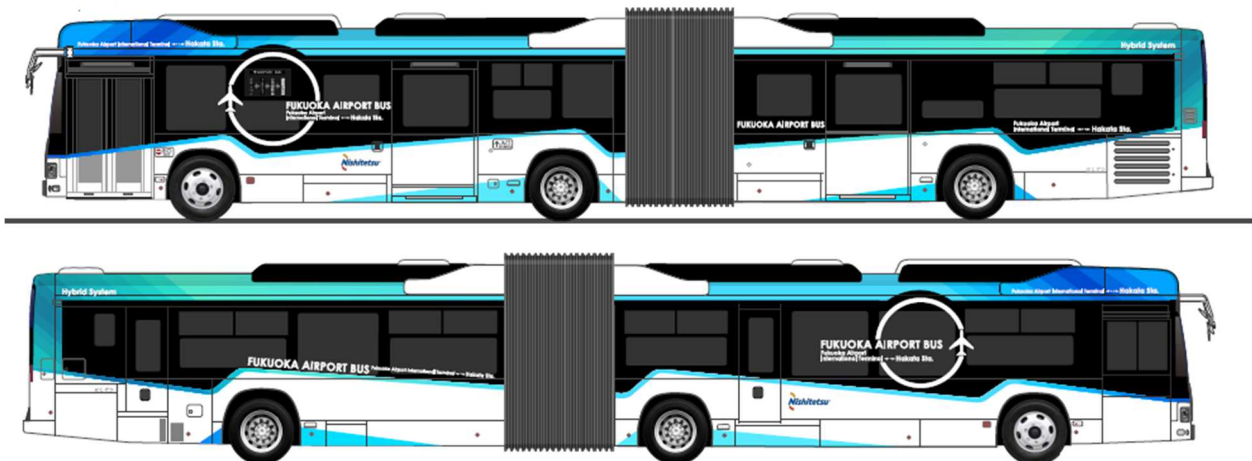
- 西日本鉄道(株)では、博多駅と福岡空港国際線ターミナルをノンストップで結ぶ一般路線バス「博多駅～福岡空港国際線」において、2025年4月26日(土)より連節バスを導入します。
- 当路線は、主にインバウンドのお客さまにご利用いただいておりますが、観光需要の高まりに伴う訪日客の増加により、年々、利用が増加しております。時間帯によっては、満員のため後続便のご利用をお願いするケースも発生しています。加えて、福岡空港への海外からの渡航者数は今後も増加が見込まれており、当路線の需要はさらに高まる見込みです。
- 今回、当路線の輸送力強化を図るため、連節バス4台を導入します。従来使用している路線バス車両の定員は約80名ですが、今回導入する車両の定員は119名で、1便あたりの輸送力は約1.5倍に向上します。昨今の深刻なバス運転士不足により大幅な増便が難しい状況にある中、車両の大型化による輸送力強化を図ります。なお、今回導入する車両は、当社グループ初の国産(日野自動車製)連節バスです。
- 今回の連節バス導入に合わせて、同日よりダイヤ改正および運行ルートの見直し(博多バスターミナル～福岡空港国際線 ⇒ 博多駅筑紫口～福岡空港国際線へ変更)を実施します。当社では今後も、本取り組みをはじめとしたサービス向上に努めることで、多くのお客さまに快適な移動を提供してまいります。

■ 「博多駅～福岡空港国際線」への連節バス導入について

【導入日】 2025年4月26日(土)

【導入台数】 4台
(当路線は1日に6台で運行しておりますが、うち4台を連節バス、2台を通常の路線バス車両で運行いたします。)

【導入車両】 メーカー:日野自動車
乗車定員:119名(通常の路線バス車両は約80名)
全 長:約18m
車 幅:約2.5m
高 さ:約3.3m
安全装置:EDSS(ドライバー異常時対応システム)



■ 連節バス導入に伴うダイヤ改正について

【実施日】 2025年4月26日(土)

【主な改正内容】 ①博多駅側の起終点の変更

変更前	変更後
博多バスターミナル 11 番のりば	博多駅筑紫口バス停

<バス停位置図>



②運行便数の変更

変更前	変更後
74 便(全曜日共通)	77 便(全曜日共通)

【備考】 ・当路線は、2026年3月31日まで完全キャッシュレスバスの実証運行中です。
・運賃の変更はございません。(大人片道 310 円)

(参考)「完全キャッシュレスバス」の実証運行について

【目的】 完全キャッシュレスバスの運行実現に向けた課題把握や知見獲得

【運行期間】 2024年12月3日(火)～2026年3月31日(火)

【対象路線】 ①博多駅～福岡空港国際線
②Fukuoka BRT(連節バス)

【利用方法】 原則として、現金以外の下記決済手段(キャッシュレス決済)をご利用ください。
※バス車内での IC カードへのチャージや両替は可能です。
※現金しかお持ちでないお客さまは、従来通り運賃箱へ現金をお支払いください。

【決済手段】 ・交通系 IC カード (nimoca、はやかけん、Suica、SUGOCA など)
・クレジットカードタッチ決済 (Visa、JCB、American Express など)
※3月20日より、対象ブランドに「Mastercard」を追加
・各種乗車券 (SUNQ パスなど) ※my route 等のデジタルチケット含む

博多駅～福岡空港国際線では、WEB 乗車券を販売しております。
下記 URL もしくは右の二次元コードより、専用サイトにてご購入ください。
<https://ars-nishitetsu.linktivity.jp/activity/ja/LINKTIVITY-MJVAE>



本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:050-3616-2150)まで